

事務局員 岡崎智恰

行くぜ！全日青！

「雑草という草はお刈りいたしません」という言葉を「雑草」と侍従が答えるご存じでしょうか。昭和天皇は「雑草ということはない。どんな植物でも、みな名前があつて、それぞれ自分の好きな場所を生を営んでいる。人間の一方的な考え方でこれを雑草としてきめつけてしまふのはいけない。注意するように」とお叱りになったそうです。

昭和天皇の植物愛がよよく伝わるエピソードがありましたので、一部



ひとつの用にはなされるべき理由がある

ードです。そしてこの逸話が令和の現在にも語り継がれているのは、私たちの自分勝手な物の見方に気付かせてくれるからなのでしょう。

ためしにお寺の駐車場で大いに茂り私を悩ませる草の名前を調べてみると、メヒシバという草です。メヒシバさんにおかれましては、もう少しお手柔らかにお願いしたいものです…。

私は現在、全日青事務局の役目をいただいております。事務局員という肩書としては多少格好がつくようですが、私がさせていたたくのは専ら下働き。いわば雑用をしているのです。しかし、雑草という草がないのと同じように、雑用という用はありませ

ん。ひとつひとつの用にはきちんとされるべき理由があって、大切なことなのです。そうした日の目を見ない働きも、組織として大きな事業や目標を達成するために必要だと思えます。自画自賛するわけではありませんが、それが私にとってのやりがいです。それに、時間をかけて身体を動かさえずすればできることで人の役に立てるなんて、とてもラッキー、いや、有難いことだと思えます。

事務局員の任期も残りわずかですが、一杯取り組んで参りたいと思います。

◇ ◇

福岡県日管寺修徒／昭和63年8月28日生
／福岡日青会／九州大学文学部人文学科卒業